

事業コード	R04-農-新-08	区 分	● 国庫補助 ○ 県単独
事業名	農業農村整備調査計画費	部局課室名	農林水産部農山村振興課
事業種別	かんがい排水事業	班 名	農村整備計画班 (tel)018-860-1855
路線名等	下堰・三百石堰	担当課長名	農山村振興課長 佐藤 大祐
箇所名	仙北郡美郷町、大仙市	担当者名	主幹(兼)班長 小野寺 平崇
プランとの 関連	戦略コード	07	戦略名 防災減災・交通基盤
	目指す姿コード	01	目指す姿名 強靱な県土の実現と防災力の強化
	方向性コード	05	施策の方向性 インフラ施設の長寿命化の推進

1. 事業の概要

事業期間	R5~R9 (5年)	総事業費	15.9 億円	国庫補助率	55.00																																																																			
事業規模	用水路工 L=4.6km(下堰用水路 L=4.5km、三百石堰用水路 L=0.1km)																																																																							
事業の立案に至る背景	<ul style="list-style-type: none"> ○ 対象用水路は、昭和46~48年にかけて県営かんがい排水事業により造成されたが、経年劣化(摩耗・不等沈下・水路変状)により、維持管理に多大な労力を要している。 ○ 本路線の上流部は「国営かんがい排水事業 旭川地区」により、用水改良を目的とした更新整備を実施している。 ○ 国営事業の進捗に併せて一体的な用水改良を行い、末端農地までの安定的な用水供給や施設の維持管理費低減を図る必要があり、県営事業による整備が求められている。 																																																																							
事業目的	○ 本地区は、国営事業計画に位置づけられた用水計画に基づき、適切な水路断面に更新し、安定的な用水供給や施設の維持管理費低減を図り、地域農業や農業生産の維持を目的とする。																																																																							
事業費内訳 事業内容 (単位:千円)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>全 体</th> <th>R 5 年 度</th> <th>R 6 年 度</th> <th>R 7 年 度</th> <th>R 8 年 度 以 降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>1,585,000</td> <td>46,000</td> <td>488,000</td> <td>492,000</td> <td>559,000</td> </tr> <tr> <td>経費</td> <td>1,286,000</td> <td></td> <td>399,000</td> <td>407,000</td> <td>480,000</td> </tr> <tr> <td>内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫補助</td> <td>815,000</td> <td>25,000</td> <td>251,000</td> <td>253,000</td> <td>286,000</td> </tr> <tr> <td>県債</td> <td>367,000</td> <td>11,000</td> <td>121,000</td> <td>122,000</td> <td>113,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>259,000</td> <td>9,000</td> <td>71,000</td> <td>72,000</td> <td>107,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>144,000</td> <td>1,000</td> <td>45,000</td> <td>45,000</td> <td>53,000</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td>用水路工 L=4.6km</td> <td>実施設計 用地測量 用地補償</td> <td>用水路工 L=1.5km 実施設計 用地補償</td> <td>用水路工 L=1.4km 実施設計 用地補償</td> <td>用水路工 L=1.7km 用地補償</td> </tr> </tbody> </table>							全 体	R 5 年 度	R 6 年 度	R 7 年 度	R 8 年 度 以 降	事業費	1,585,000	46,000	488,000	492,000	559,000	経費	1,286,000		399,000	407,000	480,000	内訳						財源						内訳						国庫補助	815,000	25,000	251,000	253,000	286,000	県債	367,000	11,000	121,000	122,000	113,000	その他	259,000	9,000	71,000	72,000	107,000	一般財源	144,000	1,000	45,000	45,000	53,000	事業内容	用水路工 L=4.6km	実施設計 用地測量 用地補償	用水路工 L=1.5km 実施設計 用地補償	用水路工 L=1.4km 実施設計 用地補償	用水路工 L=1.7km 用地補償
		全 体	R 5 年 度	R 6 年 度	R 7 年 度	R 8 年 度 以 降																																																																		
事業費	1,585,000	46,000	488,000	492,000	559,000																																																																			
経費	1,286,000		399,000	407,000	480,000																																																																			
内訳																																																																								
財源																																																																								
内訳																																																																								
国庫補助	815,000	25,000	251,000	253,000	286,000																																																																			
県債	367,000	11,000	121,000	122,000	113,000																																																																			
その他	259,000	9,000	71,000	72,000	107,000																																																																			
一般財源	144,000	1,000	45,000	45,000	53,000																																																																			
事業内容	用水路工 L=4.6km	実施設計 用地測量 用地補償	用水路工 L=1.5km 実施設計 用地補償	用水路工 L=1.4km 実施設計 用地補償	用水路工 L=1.7km 用地補償																																																																			
調査経緯	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成30年度調査計画 (調査費 5,779千円 国100%) ○ 令和2年度調査計画 (調査費 1,036千円 県50%, 地元50%) ○ 令和3年度調査計画 (調査費 1,500千円 県50%, 地元50%) ○ 令和4年度調査計画 (調査費 5,100千円 県50%, 地元50%) 																																																																							
上位計画での位置付け	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新秋田元気創造プラン「強靱な県土の実現と防災力の強化」 ○ 新ふるさと秋田農林水産ビジョン 																																																																							
関連プロジェクト等	○ 国営かんがい排水事業「旭川」地区																																																																							
事業を取り巻く情勢の変化	○ 世界的な人口の増加や地球温暖化の進行等を背景とした食料不安が顕在化するなか、過疎化・高齢化による地域の集落機能の低下や担い手の不足等により、農業生産力が低下している。このため、農業水利施設の整備により安定した農業基盤を確保し、農業競争力強化を図る必要がある。																																																																							
事業効果把握の手法	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標 名</th> <th colspan="4">国営関連事業採択地区数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指 標 式</td> <td colspan="4">-</td> </tr> <tr> <td>指 標 の 種 類</td> <td>○ 成果指標</td> <td>● 業績指標</td> <td>低減指標の有無</td> <td>○ 有 ● 無</td> </tr> <tr> <td>目 標 値 a</td> <td>5 地区</td> <td>(R 5 末)</td> <td>データ等の出典</td> <td>農業農村整備事業 管理計画</td> </tr> <tr> <td>実 績 値 b</td> <td>3 地区</td> <td>(R 3 末)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率 b/a</td> <td>60.0%</td> <td></td> <td>把握の時期</td> <td>令和4年6月</td> </tr> </tbody> </table>					指 標 名	国営関連事業採択地区数				指 標 式	-				指 標 の 種 類	○ 成果指標	● 業績指標	低減指標の有無	○ 有 ● 無	目 標 値 a	5 地区	(R 5 末)	データ等の出典	農業農村整備事業 管理計画	実 績 値 b	3 地区	(R 3 末)			達成率 b/a	60.0%		把握の時期	令和4年6月																																					
指 標 名	国営関連事業採択地区数																																																																							
指 標 式	-																																																																							
指 標 の 種 類	○ 成果指標	● 業績指標	低減指標の有無	○ 有 ● 無																																																																				
目 標 値 a	5 地区	(R 5 末)	データ等の出典	農業農村整備事業 管理計画																																																																				
実 績 値 b	3 地区	(R 3 末)																																																																						
達成率 b/a	60.0%		把握の時期	令和4年6月																																																																				

2. 所管課の1次評価

観 点	評価の内容 (特記事項)	評 価 点
必 要 性	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現況の用水路断面は、国営事業計画と適合しておらず、計画に基づいた断面へ更新が必要。 ○ 昭和40年代に造成された施設であり、経年劣化により水利機能が低下しており、補修等の維持管理に要する費用も増加している。 	20点
緊 急 性	<ul style="list-style-type: none"> ○ 水路本体やゲート設備の老朽化に伴い、毎年補修等の維持管理や応急対策を実施している。 ○ 本事業は、国営事業計画に位置づけられており、一体的に事業を推進することで末端農地までの用水の安定供給が図られることから早期の事業着手が求められる。 	20点
有 効 性	<ul style="list-style-type: none"> ○ 受益面積548.9haに及ぶ農地の干ばつ被害の防止につながる。 ○ ゲートの電動化や草刈り頻度の減少などにより、水管理の省力化が図られる。 ○ 農業法人が設立済みであり、営農の継続が見込まれる。 ○ 受益地内ではえだまめ等の作付計画があり、高収益作物の品質向上のためにも水路整備は必要不可欠である。 	18点
効 率 性	<ul style="list-style-type: none"> ○ 費用便益比が1.29≥1.20以上となり、事業の投資効果が高い。 ○ 工法検討により、最適な工法を選定している。 ○ 新技術導入により近接工事区間のコスト縮減を計画している。 	10点
熟 度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事業推進のための仮同意が99.5% (434/436) であり、総事業費に対する市町の理解や負担についても合意が得られている。 ○ 土地改良区が維持管理台帳により整備記録を管理しており、毎年の整備状況から施設の長寿命化に向けた取組状況が確認できる。 ○ 環境情報協議会の意見を踏まえた環境配慮対策を計画に反映しており、熟度は高い。 	16点
判 定	ランク (● I ○ II ○ III)	84点
	農業基盤である農業用水確保のため、地域関係者が一丸となった各種取組は、同じような問題を抱える地域の模範となるものであり、事業の必要性、有効性、熟度をはじめ、各項目とも評価点は高い。	
総合評価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留 本事業は、国営かんがい排水事業と連携して農業用水の安定供給及び維持管理費の低減を目的としており、代替手段がなく、本県農業にとって必要不可欠な生産基盤整備であると判断され、事業実施は妥当であると考えます。	

3. 総合政策課長の2次評価

総合評価	○ 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
X	

4. 財政課長意見

意見内容	○ 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
X	

5. 最終評価 (新規箇所選定会議)

総合評価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
事業実施は妥当である。	

6. 評価結果の当該事業への反映状況等 (対応方針)

計画的な実施に努める。

7. 公共事業評価専門委員会意見

県の対応方針を可とする。

公共事業箇所評価基準

評価種別 新規箇所評価
適用基準名 かんがい排水事業

事業コード (R04-農-新-08)
箇所名 (仙北郡美郷町、大仙市)

1. 評価内訳

観点	評価項目	細別	評価基準	配点	評価点	摘要	
必要性	事業の必要性						
		被害の発生・劣化状況・維持管理	4項目以上該当	25	20	①国営事業計画に併せた改修が必要 ③経年劣化が顕著(S-1) ④水路老朽化に伴い維持管理に支障が生じている	
		①施設諸元が不十分である	3項目該当	20			
		②用水不足・湛水被害が発生している	2項目該当	15			
		③経年劣化が顕著(S-1~S-3)である	1項目該当	10			
		④操作・維持管理に支障がある					
⑤その他							
	計			25	20		
緊急性	地域の状況						
	応急対策の実施状況		年1回程度の応急対策を実施している	10	10	水路補修等の応急対策を毎年度実施している	
			過去5年以内に応急対策を実施している	5			
			過去10年以内に応急対策を実施している	3			
	他事業との連携		他事業と関連して一体的な整備を要する	10	10	国営かんがい排水事業旭川地区	
		他事業はないが、単独で十分な効果がある	5				
	計			20	20		
有効性	期待される具体的効果						
	干ばつ・水害等の軽減が図られる受益面積		受益面積200ha以上	10	10	548.9ha≧200ha以上	
			受益面積20ha以上	5			
	省力化技術の導入		水管理省力化に資する取組が2項目以上計画されている	10	5	分水ゲートの電動化	
			水管理省力化に資する取組が1項目計画されている	5			
	投資の妥当性						
①農業法人設立済み	②高付加価値化の取組実績(計画)がある	③担い手への農地利用集積率が90%以上になることが見込まれる	2項目以上該当(集積型の場合は3項目)	5	3	①「万願寺ファーム」等4社の法人が営農を展開 ②えだまめなどの高収益作物を作付け ※本地区は集積型	
			1項目以上該当(集積型の場合は2項目)	3			
	計			25	18		
効率性	事業の投資効果						
	費用便益比(B/C)		1.20以上	5	5	B/C = 1.29	
			1.10以上1.20未満	3			
			1.00以上1.10未満	1			
	事業費の節減						
①工法の比較検討 ②新技術の導入		2項目以上該当	5	5	①3つの水路工法、2つの分水工法から経済性、施工性等を比較検討 ②近接工事区間について新工法の導入を計画している		
	③資源の活用 ④共同工事 ⑤その他	1項目該当	3				
	計			10	10		
熟度	地元の合意形成の状況						
	同意状況		組合員(受益者)の仮同意により事業推進の意思を確認している	5	5	仮同意率99.5% (=434/436)	
			土地改良区の総会等で事業推進の議決が得られている	3			
	維持管理体制						
	施設・地域の維持管理体制		2項目該当	5	5	①土地改良区で維持管理台帳を整備し、記録 ②美郷町金沢西根地域農地・水環境保全組織により維持管理	
		①維持管理台帳・整備記録が整理されている	1項目該当	3			
	②活動組織等により、地域維持管理体制が確立されている						
	関係機関との協議						
	各種協議の進捗状況		必要な予備協議が完了している	5	3	採択までに予備協議は完了予定	
			採択までに予備協議が完了する予定である	3			
環境との調和							
環境配慮対策	①施工時の影響緩和 ②生態系保全 ③景観保全 ④その他		2項目以上該当	5	3	①濁水流出防止対策の実施	
			1項目該当	3			
	計			20	16		
合計				100	84		

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	地域農業の維持に必要不可欠であり、国営事業との一体的な推進が求められていること、各観点の評価からも優先度はかなり高い。
II	優先度が高い	60点以上80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		